

はしがき

【編集の趣旨】

■巷間こうかんをにぎわした改訂「学習指導要領」による新教科書で学ぶ高校生・受験生用として、期待される発展学習に応えるべく、小社では新しい『**発展30日完成シリーズ**』を企画し、順次刊行してまいります。

■編集にあたっては、小社版薄物シリーズの長所はすべて取り入れ、良問の精選と、詳しくだれにでもわかる解答を心がけました。

【本書の特長】

■本書は、高校で本格的に読み始めた**英語長文**の読解力を伸ばし定着させる問題集として、**高校2・3年生及び英語の得意な1年生を対象**にしたものです。私大入試やセンター試験で出題される長文にも十分対応できるレベル・分量の長文で構成されています。多くの高校生が、長めの英文を読む際に抱く不安——①わからない単語が多く辞書を引くのにかかる、②読む量が多い、③途中で話の筋がわからなくなる——の解消を目標として編集しました。

- 1 高校で学習する文法事項にそった編集だが、**大意把握を最優先**し、文法事項は補助的なものとした。特に前半では、「どうやってわからない単語を類推して読むか」「どうやって話の中心や流れをつかむか」が学習できるようにした。また、後半には、構文上、学習者が特に注意の必要な項目をテーマとして学習できるようにした。
- 2 長文の前に、**TODAY'S POINTS**の欄を設け、文法の基本事項の確認だけでなく、**長文を読む際のポイント**を解説した。
- 3 15分～20分程度で英文が読み通せるよう、総単語数300語～400語程度のさまざまなトピックの長文を用意した。
- 4 欄外に、**やや難しい語句の解説**を設け、必要最低限の辞書の利用で、途中で止まることなく最後まで読み通せるよう配慮した。(辞書を引くことは英語学習では大切だが、本書では速く読み通すことをより重視した。)
- 5 設問は、大学受験で比重の高い**内容理解に関する問題**を中心に、各学習日の**文法事項**、**重要構文・表現**などに関するさまざまな分野・形式の問題を用意し、さらに文法・語彙事項の確認問題として、**Further Question(s)**の欄を設けた。また、**解答書き込み用スペース**を確保し、**配点・所要時間**を示した。
- 6 **別冊解答書**は、正解への道筋を示した**解説**、**重要語句**、複雑な文を理解するポイントを説明した**構文チェック**、**全訳**を収録し、**丁寧に詳しいもの**とした。

■英語の〈読む〉活動(長文の学習)は、〈話し・聞く〉活動や〈書く〉活動を深めていく活動源になるもので、高校時代に英文を読む喜びを身につけることが、将来英語力が飛躍的に伸びる源になります。本書がその1つのきっかけになれば幸いです。

編 者

CONTENTS

長文をどんどん 読んでみる	第1日	未知語(意味のわからない語)に出会ったら	4
	第2日	話の展開を把握するポイント I	6
	第3日	話の展開を把握するポイント II	8
	第4日	主語の働き——日本語との大きな違い	10
動詞の働きを 中心にして	第5日	助 動 詞	12
	第6日	仮 定 法 I	14
	第7日	仮 定 法 II	16
	第8日	注意すべき時制	18
重要文法事項を 確認する	第9日	名詞・代名詞	20
	第10日	形容詞・副詞	22
	第11日	比 較	24
	第12日	不 定 詞	26
	第13日	動 名 詞	28
	第14日	分 詞	30
	第15日	分 詞 構 文	32
	第16日	態	34
	第17日	前 置 詞	36
	第18日	同 格	38
複雑な長文を 読んでみる	第19日	名詞化表現	40
	第20日	接 続 詞	42
	第21日	関係代名詞	44
	第22日	関係副詞・複合関係詞	46
	第23日	挿 入 構 文	48
	第24日	注意すべき基本5文型	50
	第25日	特 殊 構 文	52
	第26日	注意を要する語順	54
	第27日	否 定	56
	第28日	REVIEW EXERCISE 1	58
第29日	REVIEW EXERCISE 2	60	
第30日	REVIEW EXERCISE 3	62	

上級に進むために

TODAY'S POINTS

①語の定義を探す: What is a paradox? A paradox is something that appears to be one thing, but is really another. 「paradox とは何か? paradox とはあるものに見えて実は別のものであるものだ。」

②言い換えや対比を探す: The story of immigration and emigration is the story of people who leave one country to settle in another. 「immigration と emigration の物語はある国を離れ別の国に移り住む人の物語だ。」

■ 次の英文を読み、以下の設問に答えなさい。

What is a ⁽¹⁾ metaphor? And what is ⁽²⁾ speaking metaphorically? In life generally, a metaphor is a way of understanding one thing, for example, “time,” in terms of another very different thing, for example, “money.”

Because we can think of “time as money,” we can talk about *spending* time or *saving* time. We can *budget* our time and *waste* it, like we can with money.

Why are we able to think and talk about time as if it were money? Time is something which is very ⁽³⁾ abstract. We cannot see it. We cannot feel it, smell it, or touch it. Money, on the other hand, is something which is very concrete. We can see it. If we are lucky, we can own it, or touch it. We can count it. It is ⁽⁴⁾ extremely common for people to understand abstract things in terms of more concrete things and experiences.

It is important, however, to keep in mind that time is not really money. When we understand time as being like money, we are understanding only one part of the idea of time. There are other ways to think of time, too, such as time moves. This can be seen in sentences like “Time *flies* like an arrow.”

Moreover, people have not always thought of time as money. And even today, not all people in every society think of time as money. One reason we have this metaphor is ⁽⁵⁾ due to the nature of modern life in industrialized societies. Because Japan and most Western countries are similar in this respect, Japanese easily understand this metaphor. Japanese share this way of thinking with much of the rest of the world.

Some of our metaphors are the result of the nature of the human body and human abilities to see and feel and move. These metaphors are similar in all languages and cultures. They are ⁽⁶⁾ universal. Other metaphors are the result of

particular cultural experiences. These metaphors may be unique to one society. They are culture specific.

1 下線部 (1) の語の定義になっている箇所を抜き出さない。〈5点〉

2 下線部 (2) の具体例を 1 つ文中より抜き出さない。〈5点〉

3 下線部 (3) の意味を推測するのにヒントになる箇所の最初と最後の 2 語をそれぞれ答えなさい。〈5点〉

(最初) _____

(最後) _____

4 下線部 (4) は -ly のつく副詞であるが、その意味の程度は大まかに言って〈大・中・小〉のどれだと考えられるか。〈5点〉

5 下線部 (5) とほぼ同じ意味で使われている語句を最終段落より抜き出さない。〈5点〉

6 下線部 (6) と意味の近い語を 1 つ、意味がほぼ反対になる語を 2 つ最終段落より抜き出さない。〈4点×3〉

(意味の近い語) _____

(意味がほぼ反対の語) _____

7 本文の内容と一致するものを次より 1 つ選びなさい。〈5点〉

- ① もし時間をお金のように理解すれば、時間全般を理解していることになる。
- ② 日本人は「時は金なり」という比喩が理解できない。
- ③ たいていの比喩は文化的な経験の所産である。
- ④ 万国共通の比喩もあれば、それぞれの文化特有のものもある。

Further Questions

Q 日本語に合うように、各文の空所に最も適切な語を入れなさい。〈4点×2〉

1. この車は値段の点から見てとてもよい。

This car is very good _____ price.

2. 彼の言葉を心に留めておけ。

_____ in _____ what he said.